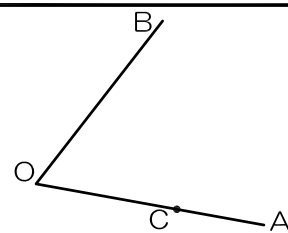


例題

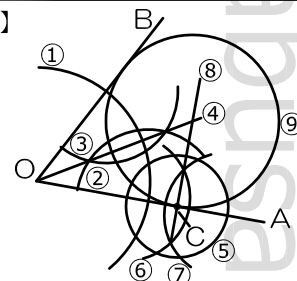
2つの半直線OA、OBがあります。

半直線OA上の点Cに接し、半直線OBにも接する円を描いてください。

**解答例****コマンドを使って作図**

- 円はCにおいて、OAと接している。
- 円の中心は、辺OA、辺OBから等距離である。
- 円の中心は、 $\angle AOB$ の二等分線上にある。

【作図】

**< $\angle AOB$ の角の二等分線を描く>**

コマンド：[作成] ⇒ [構築線]

オプションの2等分 (B) を使用します。

キーボードから「B」と入力し [Enter] キーを押します。

角度の頂点を指定：カーソルを交点Oまで移動してクリックします。

角度の始点を指定：カーソルを線分OAに合わせてクリックします。

角度の終点を指定：カーソルを線分OBに合わせてクリックします。

[Enter] キーまたは [Esc] キーを押します。



角の二等分線が作図できました。線分 l とします。①

<点Cに線分OAの垂線を描く>

コマンド：[作成] ⇒ [構築線]

オプションの角度 (A) を使用します。

キーボードから「A」と入力し [Enter] キーを押します。

構築線の角度を入力 (0) または [参照 (R)]：オプションの参照 (R) を使用します。

キーボードから「R」と入力し [Enter] キーを押します。

線分オブジェクトを選択：線分OAにピックアップを合わせクリックします。

構築線の角度を入力 <0>：キーボードから「90」と入力して [Enter] キーを押します。

通過点を指定：カーソルを点Cまで移動しクリックします。

[Enter] キーまたは [Esc] キーを押します。



C点を通る垂線が作図できました。線分mとします。②

線分 l と線分mとの交点をPとします。

<交点Pを中心として半径をPCとした円を描く>

コマンド：[作成] ⇒ [円]

円の中心点を指定：カーソルを交点Pまで移動しクリックします。

円の半径を指定：カーソルを点Cまで移動しクリックします。

作図できた円を、円Pとします。③

半直線OA上の点Cに接し、半直線OBにも接する円を描くことができました。 **終了**

